



YANMAR

米契約栽培



YANMAR



ヤンマーのトータルソリューション
米契約栽培

新たな販路を確保し、
安定したより良い経営の実現へ

ヤンマーアグリジャパン株式会社

〒530-8321 大阪市北区鶴野町1-9

yanmar.com

株式会社 木俣商会

〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦4711

TEL 0748-46-2068

このカタログの内容は、予告なく変更することがあります。



この印刷物は植物油インキを使用しています。

2019年11月作成

ヤンマーの 米契約栽培とは？

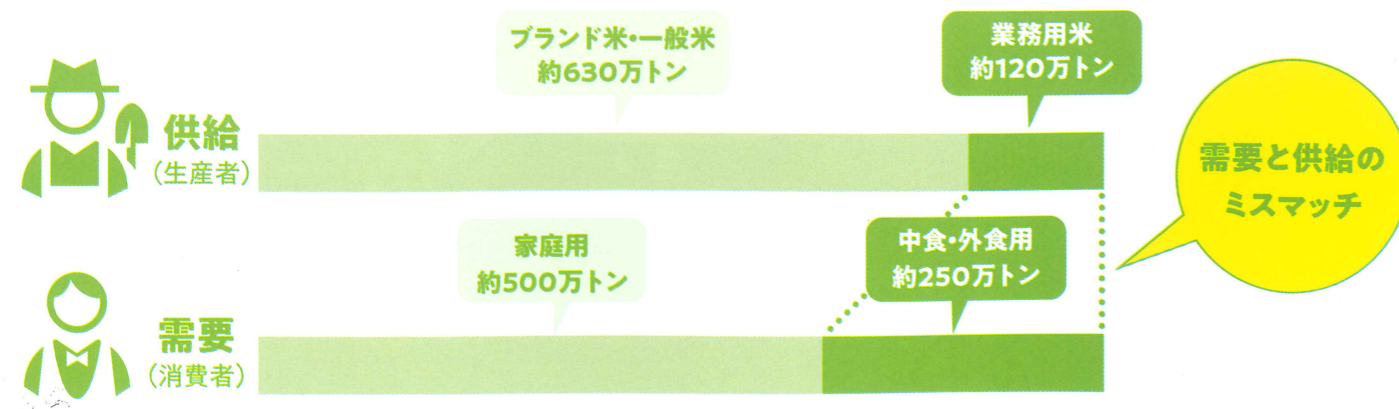
播種前契約をすることで、お客様の「**確実な販路**」と「**安定的な収入**」の確保を目指す取り組みです。

市場で求められている品種（業務米）を作付することで、お客様は計画的な栽培で収入を確保することができ、**「長期的な安定経営」**を目指せます。
生産から販売までヤンマーがお客様をしっかりサポート!!

業務用米が求められる背景

2016年産における家庭用と業務用の需給の試算値によると、主食用米の生産量750万トンのうち、需要は家庭用が500万トン（70%）、業務用が250万トン（30%）でした。それに対して実際の生産量は家庭用が630万トンで、130万トンも過剰になっています。一方の業務用は120万トンで、逆に130万トンが不足しています。

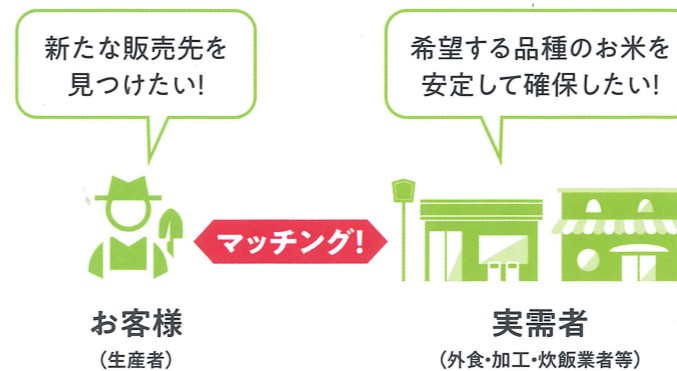
※農林水産省発行「米に関するマンスリーレポート（2017年2月発行）」より引用



おススメ理由

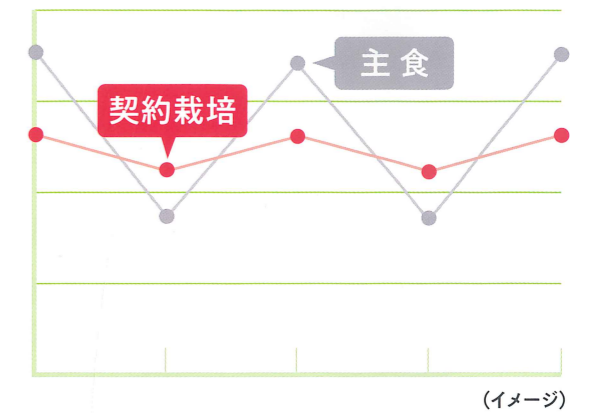
販路確保

播種前に販路を確保することで安定した生産・経営が実現できます。



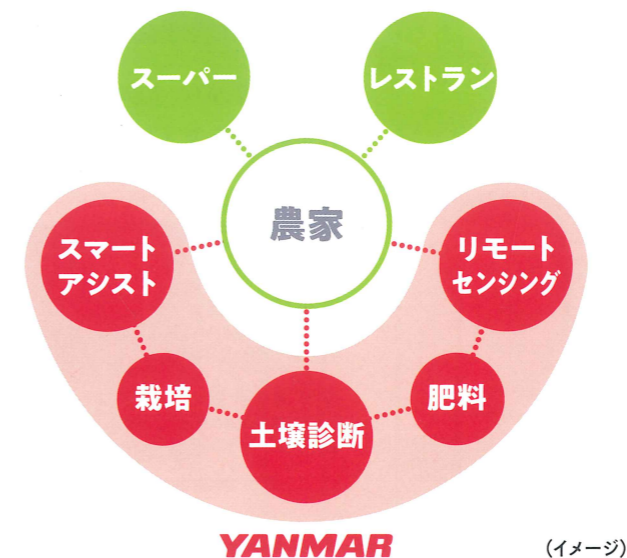
安定価格

収益が見える化するにより、農業経営のリスク分散が可能となります。



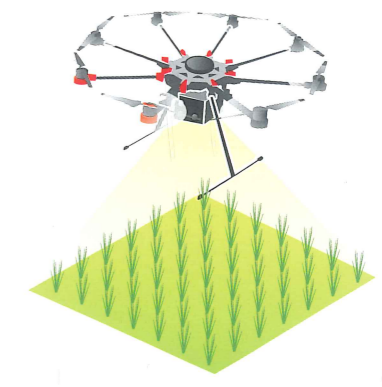
トータルサポート

ヤンマーのトータルソリューションで、生産のバックアップをおこないます。



栽培サポート

本格土壌診断、リモートセンシング、スマートアシストを駆使して、ばらつきと育成状態を確認し、改善のご提案が可能です。

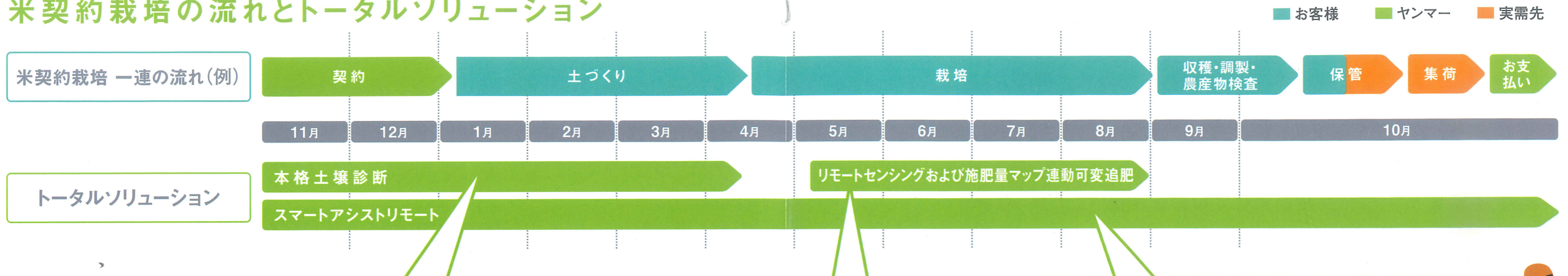


詳しくは次ページをご確認ください。

トータルソリューションによる栽培サポートで安定生産を。

お客様の課題を解決するためのソリューション「本格土壌診断」「リモートセンシング」「スマートアシストリモート」をご活用いただくことでより安定した生産を目指します。

米契約栽培の流れとトータルソリューション



本格土壌診断



収量の良いほ場・悪いほ場の2枚を土壌診断し、良い圃場を基準として施肥設計していきます

診断したデータを元に、ほ場に合った肥料の提案をさせていただきます。



リモートセンシングおよび施肥量マップ連動可変追肥



ドローンにカメラを搭載して飛行・撮影をすることで、ほ場の生育状態の見える化が可能となりました

- 生育状態の見える化
- 品質維持 収量最大化
- 労働力の省力化
- WEBでデータの蓄積 技術継承

撮影結果から、ばらつきと生育状態を確認! 個別マップや表を基に原因を考え、対策を検討し、処方することが可能です。

NDVI(葉色)マップ

NDVIとSPAD(葉色)との相関があります。相関のある検査線を使うことでSPAD値を換算できます。

値比率(茎数)マップ

茎数と高い相関があり、生育の密度分布(緊り度合い)を表します。

生育量(窒素吸収量)マップ

稲体の窒素吸収量と高い相関があり、窒素吸収量の分布を表します。

全体マップ

悪い [色] 良い

スマートアシストリモート



ほ場の状況を一覧で確認することができます。記録された情報を元に出荷先へ提出する栽培履歴書を作成できます。

ほ場マップ

作業記録

作付計画 作業記録 収穫 出荷 次年度の計画

- 年間の計画や作業予定を立てることができます。
- 3つの入力方法でかんたん入力。
- 作業員の作業時間やほ場の進捗状況を正確に管理できます。
- 栽培履歴書をかんたんに作成できます。
- 記録したデータを活用。

※スマートフォン、PC画面は、実際の画面と異なる場合がございます。また、予告なく変更する場合がございます。 ※サービスのご利用には、メールアドレスの登録が必要となります。

ほ場登録により作業日誌が付けられ、使用肥料・農業情報を入力することで実需の求めるトレーサビリティが明確になり、信用に繋がります。JGAPや作業計画にもお使いいただけます。

基本取引条件 (2019年9月現在)

契約条件	①面積契約(ほ場確認書に基づく) 2ha以上
	②数量契約(220俵)
	栽培・生産物管理は生産者様に委任
契約期間	単年度契約 ※2年目以降複数年契約も可
農産物検査	生産者様にて対応をお願いしております
引取時期	農産物検査後、7日前後での引取を目標
引取場所	生産者様置き場渡し
篩目	1.80mm以上
出荷形態	米袋・フレコンどちらでも出荷可能
資材	種子・米袋・フレコン・肥料はヤンマーより販売中
栽培履歴	指定フォームにて提出
サンプル	100gの提出
価格	播種前固定価格での買取
支払日	毎月1日~15日引取:月末支払い 毎月16日月末引取:翌月15日支払い

ヤンマーのICTが農業を変える。

農耕の始まりは、人類の歴史において大きなターニングポイントになりました。

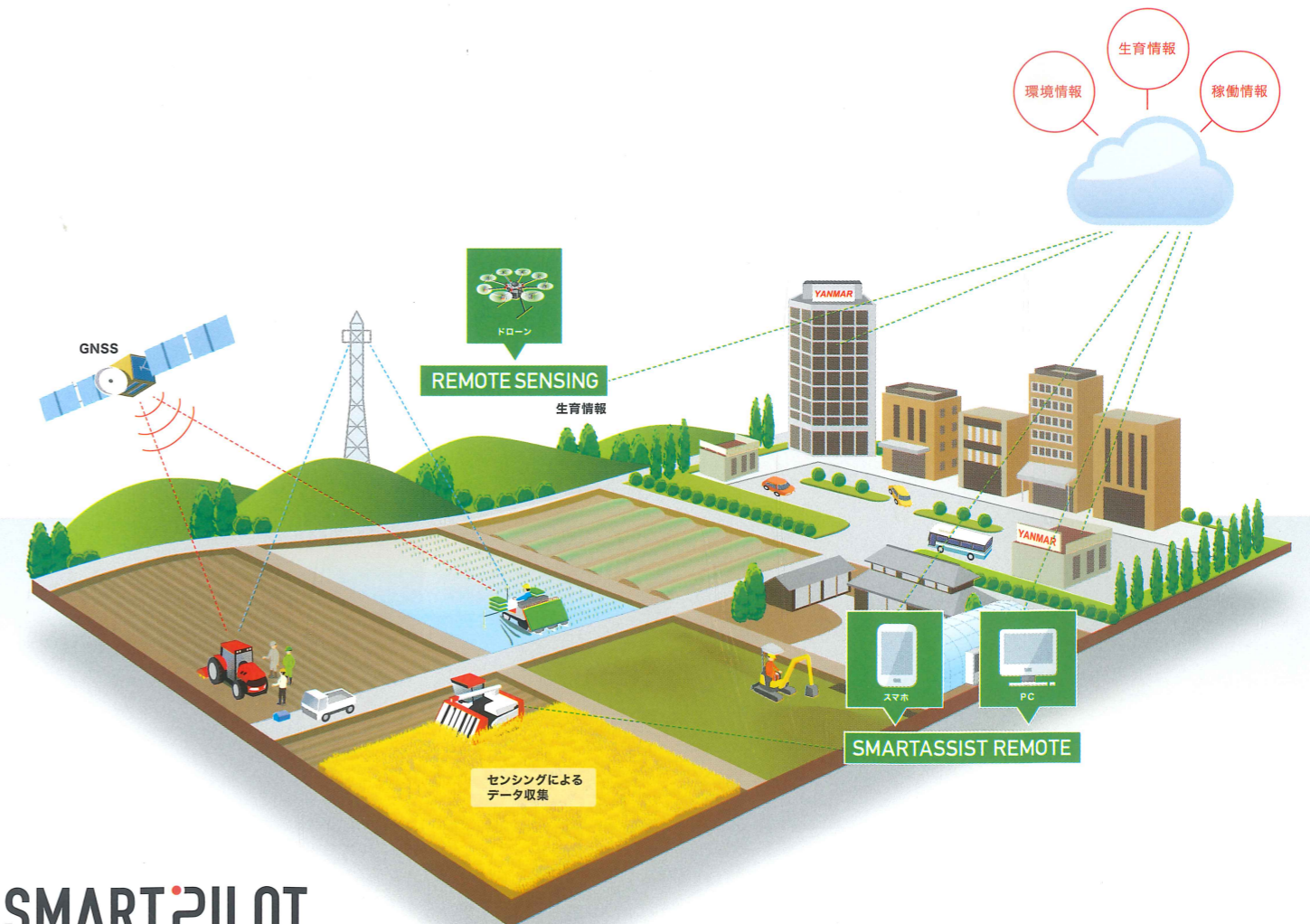
19世紀、エンジンによって動く農機が登場して生産性は飛躍的に向上。

その次の革命がいま、始まろうとしています。遠い昔、人は天体の動きを観察することで、

種を蒔く時期を知りました。そしていま、農機は人工衛星に導かれて動きます。

経験と勘にたよる農業を脱却し、ビッグデータから最適な作業を導き出す農業へ。農業の未来は明るい。

ヤンマーは先進の技術で、次世代の農業をサポートします。



SMARTPILOT

ロボットトラクター
オートトラクター
オート田植機

SMARTASSIST